

1、団体競技	
<ul style="list-style-type: none"> ・大会参加を認める条件 <ul style="list-style-type: none"> ※必要な資格等含む ・大会参加した場合に守るべき条件 <ul style="list-style-type: none"> ・大会参加を認めない場合 (追記事項) 	<p>1 チームとしての条件</p> <p>(1) 「全国中学校体育大会開催基準 [7 参加資格参加資格の特例 ◎ 地域クラブ活動に所属する中学生」の内容を網羅していること。</p> <p>(2) 中学校の部活動チームが大会に参加する場合、その中学校の生徒のみで編成された地域クラブ活動の参加は認めない。</p> <p>(3) JVA-MRSの「地域クラブ」として登録され、(一社)埼玉県バレーボール協会に登録されたチーム。(明記)</p> <p>(4) 募集要項やホームページ等で公募していること。</p> <p>(5) 年間を通じて、日常的持続的(週単位)に練習している場所を主な活動場所とし、チームの登録地とする。変更は認めない。</p> <p>(6) チームや団体として規約があること。 規約の内容については、少なくとも以下に示すものが明確に記載されていること。(書式は問わない)</p> <p>i 名称 ii 所在地 iii 目的 iv 組織及び役員 v 会議 vi 会費及び会計 vii 入会および退会 viii 活動中の災害・傷害(傷害保険等)</p> <p>(7) JSPO公認の指導者資格を有する満20歳以上の者が常時指導に当たっていること。 令和7年9月現在では、バレーボールスタートコーチとバレーボールコーチ1～4を認めているが、令和10年度以降、バレーボールコーチ1～4が必須となる。(追加)</p> <p>(8) 登録選手に新たに追加がある場合、地域クラブチームの代表者は、登録地の専門委員長と、選手が所属する中学校に、必ず確認してから手続きを行い報告すること。(追加)</p> <p>2 指導者に求められる条件</p> <p>(1) スタッフは、JVA-MRSの個人登録が完了していること。(明記)</p> <p>(2) JSPO公認の指導者資格を有する満20歳以上の者が常時指導に当たっていること。</p> <p>(3) 大会の監督、コーチは、満20歳以上であること。</p> <p>(4) 令和9年度以降、監督またはコーチのいずれかは1(7)の有資格者であること。(追加)</p> <p>(5) 各種大会に大会役員として派遣できる指導者がいること。 ※中学校部活動、地域クラブ活動を合わせ、複数のチームへの登録はできない。(明記)</p> <p>3 選手に求められる条件</p> <p>(1) 各予選より全国大会まで、一人同一のチーム登録とし、複数のチームから出場することはできない。 ※これに違反した場合は、当該選手・スタッフは「違反の起こった日から1年間の大会参加は不可」・「本大会の結果を全て無効とする」等の罰則が発生する。</p>

(2) JVA-MRSに選手として登録されていること。
 (3) バレーボール競技では、新人体育大会、協会長杯、学校総合体育大会には、同一チームから参加することを基本とする。**移籍可能期間は、チームの学校総体終了後～8月末日までとする。(明記)**
 (4) 登録チームを脱会した場合、保護者は在籍する中学校に必ず報告すること。(追加)

4 提出書類 (追加して明記)

県中体連が定めたもののほか、以下の書類を提出する。

提出書類	提出先	提出時期
①チームの規約	県中体連登録担当者	県中体連への登録申請と共に提出
②JVA-MRSチーム登録用紙	県中体連登録担当者と登録地専門委員長の両者	県中体連への登録申請と共に提出
③JVA-MRSスタッフ・選手登録一覧用紙	県中体連登録担当者と登録地専門委員長の両者	県中体連への登録申請と共に提出 および 各大会の代表者会議
④JSPOコーチ1～4またはスタートコーチの有資格者であることを証明するもの	県中体連登録担当者と登録地専門委員長の両者	県中体連への登録申請と共に提出 および スタッフが新たに資格を取得したとき
⑤(一社)埼玉県バレーボール協会への登録用紙	登録地専門委員長	5月末日までの登録地が定めた期日まで

5 その他

県中体連への登録時に、チームスタッフおよび保護者が、本細則を確認理解していること。

・どこからの大会参加になるか
 (県大会・支部大会)

○令和7年学校総合体育大会から、チーム登録地の予選会から参加する。
 ○令和7年度協会長杯も、チーム登録地の予選会から参加する。